



千歳市立祝梅小学校 学校だより

祝梅

『すくすく のびのび』

みとめ合い まなび合い たかめ合い きたえ合う 祝梅っ子

言葉を操る力を持つ子どもの育成
～読解力 UP 発信力 UP 協働力 UP～

令和2年11月30日発行

第9号



「ありがとう」～言葉で伝える～

千歳市立祝梅小学校 校長 橋本 由美

氷や雪で、周りの景色が白くなってきました。学校では、児童の学びの足跡を展示する「祝梅っ子ギャラリー」の準備をしています。保護者の皆様にも鑑賞していただく時間を予定していますので、児童が学んできた成果をご覧ください。

嬉しい「ありがとう」

毎朝、登校する子どもたちの姿を見るとホッとします。お子さんを元気に登校させてくれる保護者の皆様に、「ありがとう」と心の中で伝えています。

本校の教職員は、「ありがとう」という言葉をよく伝えています。子どもたちが丁寧にプリントを配ったり、掃除の反省をしたりする等、誰かのために行動できたことが、とても嬉しいのです。周りで聞いていても、「ありがとう」の声は心地よく響きます。

感謝の「ありがとう」

本校では、給食後には牛乳ケース等を、1階の配膳室に返却しています。当番の子どもたちと配膳員さんは、互いに「ありがとうございます」と声をかけています。

給食を準備してくれることや、後片付けをしてくれることへの感謝です。お腹も満たされ、声がはずんでいきます。互いを思いやる、温かい言葉です。



伝える&受け止める「ありがとう」

祝梅小の子どもたちには、嬉しさや感謝の気持ちを、言葉で伝えられる子になってほしいと思います。そのためには、人に認められ声をかけられる経験を積むことです。人の役に立てた喜びで、自分が大事な存在であることに気が付きます。自分を大事に思い、物事を前向きにとらえられます。前向きになれると、がんばる力が生まれます。

今まで当たり前にしてきたことがスムーズにできなくなり、知恵と努力で活動しています。この先も、学校教育を安心して行うためには、多くの人が必要です。「ありがとう」と伝えること、「ありがとう」を受け止めることを大事にしていきたいです。

保護者・地域の皆様も、自分と家族、周りの人のためにも「体温チェック」を行い、体には充分気を付けてお過ごしください。

今月のことば「むすぶ」

本校の11月は、読書月間。児童と本を「むすぶ」ために、学校図書館「図書の森」を発信地として、さまざまな取組やキャンペーンが実施されています。

言葉を学び、感性を磨き、表現力を豊かなものにし、より深く生きる力を身につけていく上で、読書は欠くことのできないものです。読書習慣は日常を通して形成されますので、学校教育が担う部分も大きく、また家庭との連携も必要になります。本校PTA研修委員でも、PTA図書の充実をはかり、読書をする環境をご家庭でももってもらおうと活動しています。一冊の本が、見えていなかったものとの結びつきを生むことがあります。今後も地域全体の読書活動充実に向けて、取り組んでいきます。



おいでよ 図書の森

「祝梅小スタッフが選出した100冊」を紹介するコーナー。

卒業するまでの6年間で、手に取って読んでほしい良書が並んでいます。



児童一人ひとりに「読書ノート」が配付されました。「読書記録」を書き込んだり、「学年ごとのおすすめの本」が推薦されていたり、読んだページ数でパズルが完成する仕組みです。読書が楽しくなるきっかけに。

秋のPTA図書新刊も整理されています。大人が読書するその背中を、児童は見つめています。ぜひ図書の森においでください。



仲間の意見を聞いて、自分の考えを広げました。読みを深め、物語の魅力を発見した児童たちです。



4年生 研究授業実施

国語科授業と読書をむすぶ

「言葉を操る力」の育成のために



児童の言葉の力を高めるために、国語科授業の研究を重ねて2年目を迎えます。先日は北海道教育局から講師をお迎えし、4年生の授業を通して、国語科授業について職員みんなで研修する時間を持ちました。4年生児童は、のびのびと言葉を操って活動。国語科授業の先には、児童の読書活動へと発展させる願いをこめています。





白老・洞爺方面 集団行動を学ぶ2日間

6年生

修学旅行へ

ウポボイ・火山科学館・登別マリンパークなどを訪れ、北海道を再発見する時間をもった6年生。集団で行動することで、ルールや時間を守ることなどの大切さも再確認する時間となりました。説明会へのご参加、同意書の提出など、研修前から保護者の皆さまにも理解と協力をいただきました。

この経験を糧に、さらにたくましく成長する6年生を今後も応援してください。



2016年10月



6年生

4年前、サケのふるさと千歳水族館を訪問し、採卵集会に参加した当時の2年生の写真です。
サケはふるさとに4年程度で回帰すると言われています。

サケとば作りに挑戦



そして4年後。あのときの2年生は最上級生になり、千歳に戻ってきたサケと再会。

#サケには慣れた6年生

#4年前、放流した稚魚

サケとばが完成。寒風のもと、1ヶ月程度で保存食ができます。自然の恵みに感謝。



2020年10月

サケとば作りに挑戦した6年生。先日、サケを学んだ経験をいかし、落ち着いてサケをさばく姿が見られました。仲間同士の協力、チームワークも光ります。



熱い思い

中学校の学びを体験

第1回 定期テストを実施しました

小中一貫の取組

昨年度より5・6年生で取り組んでいる定期テスト。自分でたてた学習計画に沿ってコツコツ学習を積み上げた経験は、今後に生きることでしょう。次回も、青葉中の定期テスト実施日と重ねて、2月に実施する予定です。児童のさらなる頑張りには期待しています。

青葉中の教頭先生から、事前に、学習の大切さを熱く伝えていただきました。



緊張

12月2日(水)祝梅っ子ギャラリー 保護者公開

本年度は第45回学芸発表会に代わって、児童が学んできた成果を展示し鑑賞する時間を設定します。「祝梅っ子ギャラリー」と題し、各学年の平面作品や立体作品、映像作品を展示します。保護者様は指定した時間の中で鑑賞可能です。「うつさない、うつらない」を念頭に、安全に配慮した見学をお願いいたします。

12月5日(土) 土曜授業日②

地域とともにある学校の推進、児童の充実した学習機会の提供を目的に、本年度2回目の土曜授業を実施します。当日は11:20下校(スクールバスも運行)になります。

プログラミング教育授業

12月22日(火)は5年生、12月24日(木)は6年生で、それぞれ千歳科学技術大学の先生を招いての、プログラミング教育体験授業を実施します。プログラミング的思考を積み重ね、基礎を学んだあとの貴重な学習になります。

冬休みチャレンジ教室

令和3年1月13日(水)・14日(木)は、児童の自由エントリーによる、冬休みチャレンジ教室を開催します。

苦手や克服したいことへの挑戦、学習習慣の定着などにどうぞご利用ください。

年末年始の 学校閉庁日

12月29日(火)～令和3年1月4日(月)

11月の終わり。職員室から…

「禍福はあざなえる縄のごとし」という言葉が、中国の古書「史記」にあり、今の日本語として残っています。/この世の幸福と不幸は、より合わせた縄のように、常に入れ替わりながら変転するという意味。/もちろん、幸福ばかりのほうがありがたいのですが、「不運は長くは続かない、大丈夫」と、この言葉の意味を前向きにとらえたいものです。/令和2年もあとひと月。思わぬパンデミックの広がり、生活様式も変わり緊張する日常をしいられています。/しかし、変化の中で発見した事柄もあります。「わくわく運動DAY」では、学級の団結する瞬間や一人一人の頑張りに胸が熱くなりました。「祝梅っ子ギャラリー」も、児童の心のこもった作品の数々から、熱い思いを共有する時間をもてればと思います。/「幸せだけとか不幸だけに運命づけられている人間など、誰一人としていない。人生の車輪は、向きを変えながら、ガタゴト行くのだ」とはインドの詩人・カーリダーサの言葉。/平凡な日常のありがたさに気づいた令和2年の学びもあとひと月。今後ともご声援ください。

じつくりと学習や行事に取り組んだ11月も終わり、いよいよ師走の12月に突入です。

日増しに寒さも厳しくなります。朝晩の検温の習慣化など、ご家族の健康に今後もいっそうご配慮ください。

残り20日間の登校日。さらに感染症対策と両立しての教育活動を進めてまいります。

12月の予定

日	曜	行	事
1	火	5時間授業	個人懇談④
2	水	祝梅っ子ギャラリー保護者公開(午前) 5時間授業 個人懇談⑤	フッ化物洗口 市内教育作品展(～12)
3	木	祝梅っ子ギャラリー児童公開	
4	金	ALT	
5	土	土曜授業日② 薬物乱用防止教室(6年)	11:20 完全下校
6	日		
7	月	委員会⑤	口座振替日
8	火		
9	水	フッ化物洗口	
10	木		
11	金	スクールカウンセラー	
12	土		
13	日		
14	月	しっかり食べよう週間(～18)	
15	火		
16	水	フッ化物洗口	
17	木	福祉体験学習(6年)	
18	金	ALT	
19	土		
20	日		
21	月	冬休み図書貸出(1～3年)	ALT
22	火	冬休み図書貸出(4～6年) プログラミング教育授業(5年)	
23	水	フッ化物洗口	口座振替日
24	木	プログラミング教育授業(6年)	
25	金	ALT 5時間授業	冬休み前集会
26	土	冬季休業開始(～1/17日)	
27	日		
28	月		
29	火	学校閉庁日	
30	水	学校閉庁日	
31	木	学校閉庁日	